



犬山市議会議員 玉置幸哉 活動報告

玉置ゆきや市民レター

第40号 2025年6月30日

玉置ゆきや 事務所

犬山市羽黒高橋郷 155-3

090-1094-8223

yukiya4356_no1@yahoo.ne.jp

6月議会 一般質問

公共施設の再配置について

質問財政状況が厳しい中、公共施設の再配置については計画的に進められていると認識しますが現状を教えてください。

回答平成28年度に策定した犬山市公共施設等総合管理計画に基づき進めています。令和2年度には福祉会館、令和4年度には犬山西公民館を廃止。最近の実績は橋五子ども未来園の新設や、羽黒の旧市民プール跡地に開設予定である民設民営学による保育園の再配置などが挙げられます。当市の公共施設の多くは老朽化が進んでいる状況ですので、施設の目的、利用状況等を踏まえて順次、建替え、修繕、統廃合などを考えます。

玉置の想い

公共施設の再配置は施設の用地が借地の場所もあり維持管理コストを考え、地域のバランス、市民ニーズを踏まえた上で、判断する必要があります。



コンビニ交付事業について

質問昨年マイナンバーカードを利用してコンビニ等で住民票の写しや印鑑証明書が取得できるようになっていると思うがその利用状況はどうか、またそれにより庁舎での発行枚数はどうなっているか。

回答利用状況は住民票の写しは令和3年度29093枚でそのうちコンビニでは2075枚となっており7.1%、令和6年度は27246枚で6257枚となっており23%です。印鑑登録証明書の発行枚数は令和3年度は17944枚でコンビニでは1314枚で7.3%令和6年度は18282枚で4585枚となっており25.1%です。

玉置の想い

コンビニ交付は市役所で発行するより100円安く土日祝日や夜間にも取得できるので市民には便利なサービスである。これ以外にも、取得できる証明書などを増やすことにより市民にとってより便利になるよう研究して欲しい。

多子多胎世帯への米の配布について

質問昨年8月からコメが品薄状態となり価格が急騰であるが、多子多胎世帯に犬山産の10キロのコメ配布事業は、昨年も補正予算を組み対応されたが今年度への影響はないのか。

回答毎年春に実施する水稻生産者への作付け調査において今年度は市内の主要な生産者の回答では飼料用米から主食用米に作付けを切り替える予定も多く、面積にして約150㌾、コメの生産量にして68t増加する見込みとなっている。国が発表した今年4月時点の状況においても、国内の主食用米の生産量は、前年比で約40万トン増える見通しとなっており自然災害等の影響等がなければ、コメの供給量の改善は見込まれます。一方で価格は集荷競争が激化した結果、生産者からの買い取り価格競争がおこり、その影響で販売価格の高騰が続いており、ある程度高値となる予想がされている状況です。様々な要因がありますが現時点で収穫時期における販売価格を予測することは難しいため配布にかかる費用が算出可能となる10月頃に改めて確認し、予定通りおコメが配布できるように進めて行きます。

6月議会 一般質問

表面より

玉置ゆきやの考え

犬山産のコメの配布は報道されている都会の状況とは少し違うと思われる。生産者の方と情報をやり取りしながら、ニーズが高いこの事業を予定通りしっかり進めて行くことを願う。

備蓄米も大都市圏が中心に流通しており、犬山市では販売されたかも確認できていない。

しかし市民にとってコメの価格は家計に直結することもあるが国の施策を見守りたい。

子ども未来園 10ヶ年計画について 質問

児本年 4 月より橋五子ども未来園が開園となった。来年には、旧市民プール跡地に民設民営による新たな保育園が開園する予定である。10ヶ年計画で示されている、楽田地区の計画についての進捗状況を伺いたい。

また、小規模保育園は市民ニーズも高いことから計画に反映すべきと考えるがいかがか。

回答

令和 5 年 4 月に策定した「子ども未来園 施設整備 10ヶ年計画 改訂版」において楽田地区の 3 園について「楽田子ども未来園は廃止」「楽田東子ども未来園」、「楽田西子ども未来園」は建替え又は、増築などにより継続としています。加えて、統合及び民設民営化の検証を行う必要があることから検証期間を概ね 3 年程度と見込み、その結果をもとに楽田地区の 3 園については令和 11 年度を目途に計画実施に向けて着手します。

小規模保育園については昨年度の玉置議員の質問を受けて民間事業者へ当市の参入について伺ったところ犬山市の方針にあわせて対応していくと回答を頂けているので、当市として小規模保育園の設置の方針を決定します。そのためには育休退園制度の廃止や待機児童解消も見据え新園の動向も踏まえながら総合的に判断したい。

玉置ゆきやの考え

今年開園した園、来年羽黒に開園する園の状況を検証しながら次に進むことは理解する。

しかし、地元の羽黒南未来園の老朽化を考えると楽田地区が令和 11 年度以降になることを考えるとまだ、4 年先になることから次の議会で羽黒南子ども未来園をどうするのか質問をしたい。

また、小規模保育園についても市民のニーズが高くなっており加えて、近隣の市町に大きく後れを取っていることから少しでも早く計画に反映させて空き家などを活用した、小規模保育園の開園を目指すべきと考える。



6月議会での議案質疑 その他

①令和 7 年一般会計度補正予算

地域スポーツクラブ活動体制整備事業県委託金

質問 今回の県委託金は現在の活動しているクラブには使えないのか。また、スポーツ以外にはこのような支援はあるのか（吹奏楽など）。

②五ヶ村雨水幹線整備事業

質問 工事が遅れている理由として地元調整と資料で示されているが、何があったのか

回答 概ね順調に進んでいるが、排水路にボックスカルバートを埋めているが既存の工場排水の管を通す穴を作成するために少し時間を要した